

中央の森式番街

管理組合ニュース

第32期第1号(通算第25号)

発行日:2013/7/5



第32期理事会の活動開始

去る5月26日に開催された第31期定期総会の第8号議案として上程された、17名の今期理事・監事の選任は、採決の結果圧倒的多数の賛成をいただきました。ありがとうございました。

この定期総会に引き続き第32期の臨時理事会を開催し、管理規約に従って役付理事

の互選と各理事の担当分野を決め、活動を開始いたしました。先期に完成した長期修繕計画の実行初年度でもありますので、心新たに全員力を合わせて臨む覚悟です。

理事会メンバーと担当は、次の通りです。

役職	氏名	棟-号室	担当
理事長	木村 征司 (再)	5-801	業務総括/防火対象物管理権原者/PC管理責任者/図書・資料管理責任者/[修]/[防]
副理事長	草間 日出夫 (再)	2-402	理事長代行/建築設備修繕/長期修繕計画/渉外/防犯/[修]
副理事長	神前 真弓	3-503	理事長代行/環境整備/広報
会計理事	斎藤 洪機	7-807	銀行印保管/予算・決算/保険/入出金確認
理事	本多 公恵	1-103	環境整備
理事	桑山 憲資	4-308	建築設備修繕/長期修繕計画/書記/広報/[修]
理事	松本 公治	4-804	建築設備修繕/長期修繕計画/[修]
理事	大上 修造	5-104	環境整備/書記
理事	岡本 芳紀	6-407	防災/[防]
理事	中川 和也	6-908	駐車・駐輪問題/防災/[防]
理事	守谷 典子	6-1010	環境整備
理事	植田 政明	6-1101	建築設備修繕/長期修繕計画/[修]
理事	岩崎 悦夫 (再)	7-207	駐車・駐輪問題/防災/[防]
理事	吉川 浩	7-703	建築設備修繕/長期修繕計画/[修]
理事	今村 卓 (再)	7-706	防災/[防]
監事	佐々木 坦 (再)	2-303	業務監査/広報/[環]/[修]
監事	小野 耕道	6-1301	会計監査

(再) = 再任 [修] = 修繕専門委員会委員兼任 [防] = 防災専門委員会委員兼任
[環] = 環境整備専門委員兼任

第32期専門委員の任命委嘱について

管理組合活動の特定の課題を調査・検討して、理事会に対して助言や支援をする専門委員会とその専門委員の役割は、益々重要になっています。特に、管理組合活動運営の中核部分である長期修繕計画とその実行管理を実質的に担っている

のは修繕専門委員会であり、管理組合活動に不可欠な組織であり構成員であると言えます。

今期も次の理事会からのメンバー、町内会から選任されたメンバー、そして管理組合から委嘱した専門委員のみなさん

に活躍していただくことにいたしました。

【修繕専門委員会】（構成： 10名）

委員長(委嘱委員)

細見 紀幸 (6-105)

委員(委嘱委員)

三宅 健司 (3-104)、石橋 登 (4-710)

委員(理事/監事兼任)

佐々木 坦(2-303)、草間 日出夫(2-402)、
桑山 憲資(4-308)、松本 公治(4-804)、
木村 征司(5-801)、植田 政明(6-1101)、
吉川 浩 (7-703)

【防災専門委員会】（構成： 11名）

委員長(理事兼任)

今村 卓 (7-706)

委員(委嘱委員)

田島 伸一郎 (5-206)、伊藤 京子 (7-405)

委員(委嘱委員/町内会)

安本 進 (5-105)、貞莉 紳 (6-507)、
中西 甫 (7-110)、関 哲也 (7-202)

委員(理事兼任)

木村 征司 (5-801)、岡本 芳紀 (6-407)、
中川 和也 (6-908)、岩崎 悦夫 (7-207)

【環境整備専門委員】

委員(委嘱委員)

永野 つね (4-410)

委員(監事兼任)

佐々木 坦 (2-303)

経過観察修繕案件について

既に修繕工事が完了しているにも関わらず、類似対象部位の全部を実施していない案件があります。これは、対策修繕工事を一部に施し、その効果を把握する経過観察期間を設けているからです。

■5号棟エレベーターホール吹抜け部へ

開閉可能窓付きアルミサッシの設置

3月22日、試作品を1階に設置。今年の梅雨時と台風季節後、居住者のみなさんのご意見を集め、他の階への応用を決めます。

■高層棟非常ドアから雨水滲入対策

この対策は、2種類の対策の組み合わせで行っています。7号棟第5階段（最

西端）14階のドアにゴムシール枠組材を増設。同じ対策を6号棟第5階段14階にても実施予定。更に、問題の非常ドアと構造的に同じ解放廊下のドアからの雨水滲入が少ないのは、廊下外側のアルミ柵の防風板が横殴りの風雨を防いでいるとの観察から、7号棟の14階第3・4・5階段室（非常時通路の区画）のアルミ柵にポリカーボネート板(厚さ8mm)を設置しました。この対策も今年の台風シーズン後まで効果確認期間とします。

みな様もご注視ください。



子扉の上側(外側より):
子扉の周りにゴムシールを内装したステンレス型枠材を装着



親扉の下側(外側より):
ゴムシールを内装した型枠材を装着



透明ポリカーボネート板をステンレス型板で保持(写真は一部)